

東京交通新聞 2008年(平成20年)10月6日(月曜日)

<福祉車に期待乗せ>

東個協足立二の油井さん

お年寄りや身体の不自由な人の外出を助けられれば。

東個協足立第二支部の油井昭夫さんはこのほど車両代替え時に、トヨタのエスティマを購入。助手席をスライドアップシートに改造し福祉車両仕様にした。

病院で、それほど重度とも思われない患者が大きな福祉車両で送迎されている様子を見て「あまりに大げさではどうなのか。もう少し手軽に乗れるものがあれば、違和感もないのでは」と感じたのがきっかけという。油井さん自身、車いすを利用する家族を抱えていることもあり、移動制約者の存在はひとつではなかった。

「区などに相談しながらケア輸送士などの資格取得にも挑戦し、将来は昼間を中心に高齢者や障害者の移動手段として営業していきたい」と油井さんは話している。

所属する東個協足立第二支部の中田惣八支部長も「高齢者時代を迎え、さまざまなニーズが取りざたされている。人の手がけないことに挑戦する姿勢を高く評価したい」とし、記念すべき同支部第一号の福祉車両の誕生に期待をよせている。



福祉車両・エスティマを導入した油井さん(右)